

健全な財政運営を目指して

一般会計の歳入総額は70億4,102万8千円、歳出総額は66億7,271万7千円となり、令和2年度と比較すると歳入で4億9,172万9千円の減額(▲6.5%)、歳出では5億5,245万4千円の減額(▲7.6%)となりました。

歳入では、新型コロナウイルス感染症対策として非課税世帯への臨時特別給付金事業や子育て世帯等臨時特別支援補助金などが増額となりましたが、一人当たり10万円を支給した令和2年度特別定額給付金事業の減少により国庫支出金が9億8,198万7千円減額となったことが要因です。

歳出においても、新型コロナウイルス感染症対策として甘楽町子育て応援事業などの町独自事業や甘楽スマートIC整備事業インターチェンジが増加しましたが、令和2年度特別定額給付金事業の減少による総務費の10億808万4千円減額や台風19号災害の災害復旧事業が完了し、災害復旧費が2億8,279万6千円減額となったことが要因となります。

町の家計簿

しあわせホームタウン

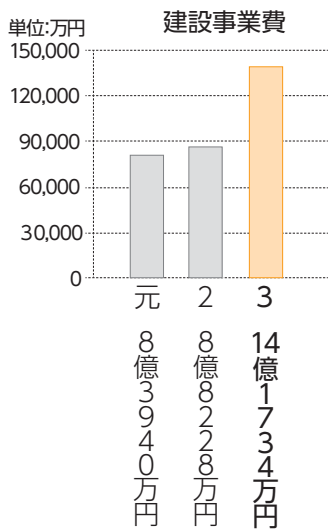
令和3年度の一般会計と特別会計の決算が、町議会9月定例会で認定されましたので概要をお知らせします。 ■ 企画課財政係 ☎74-3134



整備中の甘楽スマートインターチェンジ

町の財布の中身を4つの視点からチェック

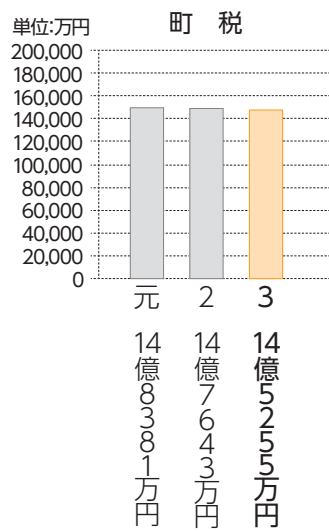
(棒グラフは令和元年度から令和3年度の推移)



ムダなく使われたか
歳出の状況

建設事業費は、甘楽スマートIC整備事業インターチェンジや防災行政無線デジタル化事業、認定こども園の施設整備費補助金、笹浦公園整備事業などを国の補助などを活用して実施し、60.6%の増加となりました。

建設事業などに借金をした返済については、昨年度と比較して、6.2%の増加となりました。



財源は安定しているか
歳入の状況

(単位:万円)

内訳	3年度	2年度	対前年比
町民税(個人)	5億4,642	5億4,966	▲0.6%
町民税(法人)	6,584	5,193	26.8%
固定資産税	7億2,819	7億6,621	▲5.0%
軽自動車税	5,265	5,135	2.5%
町たばこ税	5,945	5,728	3.8%
計	14億5,255	14億7,643	▲1.6%

新型コロナウイルス感染症による景気後退の影響を受ける情勢のなか、町民税(法人)は26.8%増加しましたが、町民税(個人)、固定資産税が減少したことにより町税全体では1.6%の減少となりました。



一般会計

歳入 70億4,103万円

歳出 66億7,272万円

●歳入 (単位:万円)

内 訳	3年度	2年度	対前年比
町 税	14億5,255	14億7,643	▲1.6%
使用料および手数料	1億 551	8,844	19.3%
繰入金	1億5,344	4,173	267.7%
繰越金	3億 759	2億5,359	21.3%
諸収入	1億2,826	2億5,273	▲49.3%
分担金・負担金・財産収入・寄付金	6,802	5,017	35.6%
計	22億1,537	21億6,309	2.4%
地方交付税	20億6,272	18億1,533	13.6%
国庫支出金	12億9,266	22億7,464	▲43.2%
県支出金	4億 268	3億4,729	15.9%
町 債	5億6,170	4億9,647	13.1%
譲与税、交付金など	5億 590	4億3,594	16.0%
計	48億2,566	53億6,967	▲10.1%
合 計	70億4,103	75億3,276	▲6.5%

●歳出 (単位:万円)

内 訳	3年度	2年度	対前年比
議会費	7,464	7,434	0.4%
総務費	11億3,045	21億3,853	▲47.1%
民生費	16億6,200	13億4,669	23.4%
衛生費	4億9,173	4億1,043	19.8%
労働費	1	1	0.0%
農林水産業費	3億6,564	3億2,430	12.7%
商工費	1億1,165	3億8,723	▲71.2%
土木費	8億3,550	5億9,921	39.4%
消防費	4億7,014	5億 282	▲6.5%
教育費	10億9,919	7億5,231	46.1%
災害復旧費	0	2億8,280	▲100.0%
公債費	4億3,177	4億 650	6.2%
合 計	66億7,272	72億2,517	▲7.6%

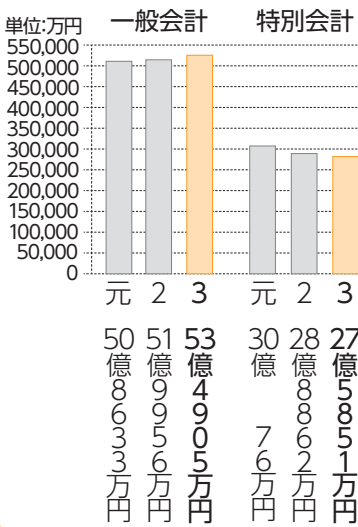
※公債費…借金の返済額



借金

返済に努めているか

借金(町債)の残高

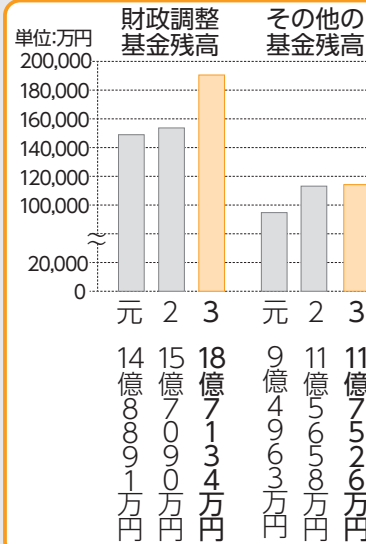


一般会計では、3年度に甘楽スマートIC整備事業、防災行政無線デジタル化事業などで町債の借入れを行い5億6,170万円の借金をしました。元金分の返済額が4億1,221万円でしたので、残高は前年度末に比べて1億4,949万円の増加となりました。特別会計では、農業集落排水と公共下水道を合わせ1億1,090万円の借金をしましたが、元金分の返済額を下回りましたので、残高は減少しました。今後も後年度の負担を考慮した借入、返済に努めます。



貯金

もしもの時の蓄えは
大丈夫か 貯金(基金)の残高



3年度に基金に積み立てた金額は5億756万円です。これは、節約してできたお金や寄付金などを貯金したものです。そのうち、一般家庭の貯金にあたる財政調整基金は、3億44万円増加して18億7,134万円となり、その他の基金残高は11億7,526万円で、基金全体では前年比11.7%増の30億4,660万円となっています。基金残高の増加は、地方交付税の増額に伴う剰余金や老朽化した公共施設の修繕などに備える公共施設等整備基金の積立を行ったことが要因です。



より詳しい内容を
公開しています

役場と甘楽町図書館（ら・ら・かんら）に決算書を備えてあります。業務時間内に誰でも閲覧することができます。町ホームページでもご覧いただけます。



特別会計

(単位：万円)

事業名	歳入総額			歳出総額		
	3年度	2年度	対前年比	3年度	2年度	対前年比
国民健康保険	15億5,888	15億4,527	0.9%	14億9,823	14億7,844	1.3%
介護保険	13億3,103	12億7,483	4.4%	12億4,910	12億3,949	0.8%
農業集落排水	1億4,297	1億3,245	7.9%	1億4,241	1億3,190	8.0%
公共下水道	5億2,273	5億3,511	▲2.3%	5億2,204	5億3,450	▲2.3%
後期高齢者医療	1億5,252	1億4,921	2.2%	1億4,972	1億4,813	1.1%

水道事業特別会計

(単位：万円)

年度	収益的収支（税抜）		資本的収支（税込）	
	収入	支出	収入	支出
2年度	2億4,024	2億 965	3億1,964	4億8,669
3年度	2億2,799	2億2,550	4億4,659	6億1,053

※資本的収支は、白倉浄水場改修工事などにより増額となりました。

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補てんしました。



改修を終えた白倉浄水場

監査委員の視点

『監査委員就任の』

『いあいっ』

代表監査委員 松浦彰一

令和4年6月13日付けで4年間の任期で甘楽町監査委員に選任されました。

監査は議員選出委員と2人体制で行いますが、監査の視点は「私たちの税金が無駄遣いされていないか」「町の事業が効果的に行われているか」「不正なく財務の管理が行われているか」「経費を必要以上に使い過ぎていないか」など行財政全般にわたってチェックする仕組みで、町民の皆さんに代わって監査を行います。

監査委員は、常に公正・不偏の立場から、行政運営について監査を行う「定期監査」、毎月の「出納検査」、年に1回の「決算審査」などを実施して、町の皆さんや議会にその結果を報告します。また、地方公共団体の不正などに対し、住民議会、町長からの告発や請求があ

った際に監査することも職務権限として持っています。

このような責任ある職務で私に務まるか不安ではありますが、勉強しながら常に向上心を持って取り組みつもりです。

私は甘楽町に生まれ、18歳からの10年を除いて、計60年近く甘楽町に暮らす「甘楽町大好き人間」です。残りの人生は甘楽町に恩返しすることが目標です。皆さまのご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。



決算書類の審査 松浦彰一代表監査委員（右）
富岡朝男監査委員（中央）